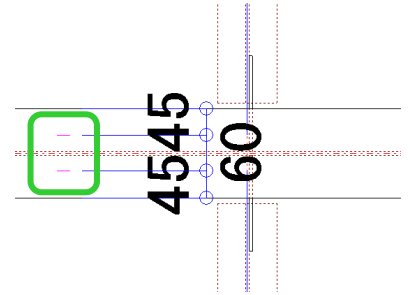


穴セットを配置して詳細図を作図すると「ー」で表示されてしまう！ 穴径マスターで設定ができます。

【本体】 - 【マスター】 - 【共通/工事別マスター】を開き、
【穴径】をクリックします。

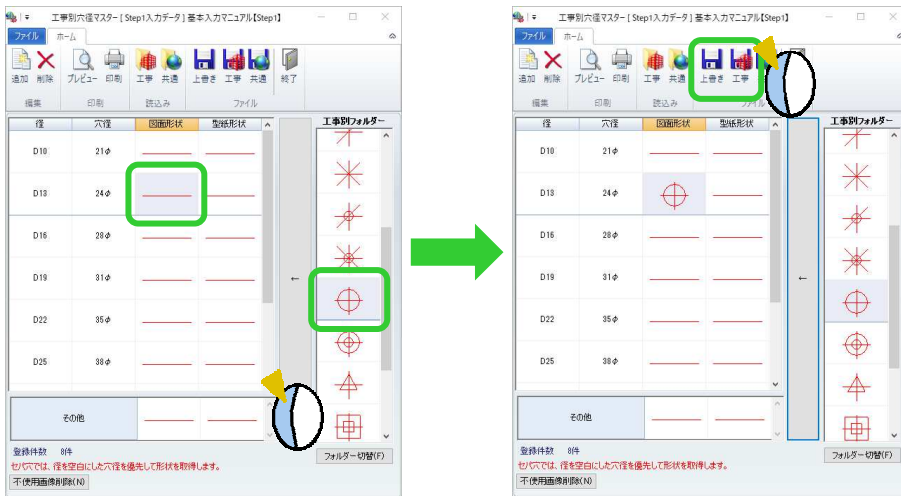


SF システムメニュー - 共通/工事別マスター
- 穴径 から開くことができます。

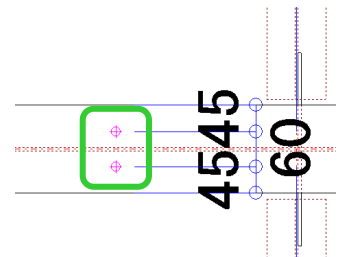
例) 穴径 24φの形状を変更

一覧から、穴径 24φの図面形状欄をクリックし、画面右側 穴径マーク一覧から割り当てたい穴径マークを選択し、をクリックすると選択したマークを表示します。

【上書き】または【工事別】をクリックし、内容を保存してで穴径マスターを終了します。



他工事でも使用する場合、
【共通】で共通穴径マスター
に保存してください。



梁詳細図を作図すると、穴径マスターで変更したマークで作図します。
梁吊穴も穴径マスターを参照します。
必要に応じて各穴径の設定をしてください。



<新しく穴径の設定を追加する場合>

一覧の一番下にある空白行に径や穴径の数字を入力し、
穴径マークを割り当てて保存してください。

L29	45φ		
D32	45φ		
	18φ		